

クラブ訪問

219

「仲良く楽しく技術を習得」

橋賀台小学校パソコンクラブ

私たち橋賀台小学校パソコンクラブは、4～6年生の19人で、クラブ活動の時間にコンピュータ室で活動しています。

クラブ活動では、パソコンの操作を学びながら名刺やカレンダーなどを作ったり、小学生向けのプログラミングに挑戦したりします。

プログラミングでは、自分たちで設定してゲームの中の猫を歩かせたり走らせたりします。入力する数値や、命令する順番で猫の動きが変わるのですが、最初は思うようにできませんでしたが、今ではイメージ通りに動かすことができるようになったのでとても楽しいです。

このクラブの目的は、楽しくパソコンに触れて操作を覚えること。キーボードを使いこなしている人もいればマウスを初めて触る人もいるので、できることも人それぞれ違います。慣れていない人がパソコンに苦手意識を持たないように、先生や慣れている部員と一緒に操作しています。プログラミングがうまくいかず猫がくるくる回ってしまったときも見せ合って笑いが起きるなど、失敗も楽しみながら活動しています。

活動の中でパソコンを操作する面白さを知ることができました。これからも楽しみながら技術を身に付けていきたいです。



ミルフォード 海 部長 (6年生)

パソコンをもっと使えるようになりたくてクラブに入りました。自分が分かることは積極的に教えるようにしています。



ほかの部員に教わりながら



真剣な表情で画面に向かう

なかまと一緒に

「隣の国がもっと身近に」

216

たのしい韓国語

私たち「たのしい韓国語」は、毎月第2・4水曜日に中郷公民館で活動しています。6年前に行われた国際文化会館での講座をきっかけにサークルを結成しました。日本在住歴の長い韓国人の先生に教えてもらいながら、和気あいあいと勉強しています。

韓国語は日本語と発音が似ている単語が多く、語順も同じなので学びやすいと言われています。



みんな笑顔で「キムチ〜(はい、チーズ)」

しかし、単語を構成している文字の種類によって、発音や次に来る助詞が変わるなど、勉強してみると意外に難しい部分もあります。

語学の習得には実践を通して慣れることが何より大切です。

そのため、活動中の先生とのやり取りは基本的には韓国語で行います。先生からの質問が聞き取れなかったり、韓国語で答えられなかったり

することもありますが、メンバーが助け舟を出してくれるので、気後れせずに発言することができます。積極的に会話に参加することで、自分の発音が上達していることを実感でき、モチベーションも上がります。

また、日本語にはない表現方法が出てくると、先生が韓国の生活習慣などを交えながら、使い方を丁寧に教えてくれます。同時に文化や考え方を知ることができるので、韓国をより身近に感じられるとともに、自分の視野も広がりました。

少しずつですが、会話にも自信がついてきたので、旅行などで韓国を訪れたときには、現地の人たちと積極的に交流してみたいと思っています。



講義は和やかムード



テキストには韓国語がびっしり

スクスクのびのび

478



すごう かなた
須合 奏太くん(4歳)

いつも元気いっぱい周りのみんなを楽しませてくれます♡



いいだ れん
飯田 蓮くん(7か月)

元気で自由に育ってね。愛してるよ♡



かたおか いずみ
片岡 泉海くん(10か月)

お気に入りの毛布があればどこでも寝れる眠王子です★

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度コメントを郵送またはEメールで広報課へ
○応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○問い合わせ 広報課 ☎20-1503